



野網 義一 議員

## 耐震補強工事の補助対象に 耐震シェルター・耐震ベッドを

耐震補強工事の補助対象に耐震シェルターや耐震ベッド等を木造住宅耐震診断を受けた件数平成14年から平成27年までで124件あるのに補強工事を実施したのはわずかに14件。最高101・1万円の補助があるが工事そのものに数百万円かかるためなかなかできない。命を守るためにもっと安価な耐震シェルターや耐震ベッド導入に対して補助制度を確立してほしい。

町長

シェルター化すれば安く済み命も守れる。支援していきたい。

## 大津谷公園のトイレ

### 改修について

大津谷公園の梅林が整備されたところにあるトイレを洋式トイレも備えたグレードの高いものに改修を。

町長

補助金関係をいろいろ調べている。ほかの財源も検討しながら取り組んでいきたい。



改修が望まれる大津谷公園トイレ

## 山麓の景色を

### 守るためにも 茶生産に助成を

池田町が誇れる風景の一つに山麓地域の茶園の風景がある。しかし、農業者の高齢化と茶葉の価格の低迷で、このままでは10年先も心配。農家では肥料や防霜ファンの電気代に対する助成を望む声大きい。

町長

原風景としていつまでも残したいと考えている。

## 宮地地区の人口減少に対応を

宮地地区では人口の減少が目立ってきた。宮地小学校の児童が急激に減少している。また、願成寺町営住宅は空き家が見られるようになった。利用可能な空き家と耕作放棄地をセットにして移住を促進する施策を実施すべき。また、願成寺町営住宅は子育て世帯優先入居の制度を導入してはどうか。

町長

宮地小学校から半径500m以内で活用できる空き家を利用することや、固定資産税の免除や町営住宅の子育て世帯優先入居などを検討したい。岐阜県では空き家活用支援事業補助金制度を今年度から実施している。県外からの移住者、多子世帯、新婚世帯に空き家改修費の3分の1、上限100万円を支援する制度で県と連携しながら行いたい。

宮地小の児童数の推移

